



2025年10月14日

各 位

会社名	株式会社イオレ	
代表者名	代表取締役社長兼CEO	瀧野 諭吾
	(コード：2334、東証グロース)	
問合わせ先	取締役CFO	貞方 渉
	(TEL. 050-5799-9400)	

FINX JCrypto株式会社との戦略的提携に関する基本合意のお知らせ

当社は、2025年10月13日付で、FINX JCrypto株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：陳 海騰、以下「FINX JCrypto」)との間で、暗号資産(特にBTC)の一定規模の取引等の初期協議を契機とし、顧客と取引所の関係を超えて、戦略的な提携関係を構築することを目的した基本合意書(以下、本基本合意)を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景と目的

当社は、2025年8月14日に公表した中期経営計画において暗号資産金融事業を中核に位置づけ、暗号資産トレジャリー(自社による取得・保有による財務基盤強化と経済規模拡大)と暗号資産レンディング(市場から一定金利をもって暗号資産を調達するデットファイナンスでの財務強化)の2つの戦略的資金調達を推進し、さらに、保有する暗号資産を運用することによって、暗号資産の値上がりによる資産価値の上昇だけでなく、運用収益の獲得も行います。将来的な暗号資産のマスアダプションを見据え、ユーザー接点とレンディング等のサービスをシームレスに結ぶ、次世代の金融プラットフォーム「Neo Crypto Bank構想」の具現化を段階的に進めます。

本基本合意は、当社の中期方針に掲げる暗号資産金融事業の推進にあたり、暗号資産交換業の登録を有するFINX JCrypto(関東財務局長 第00012号)との間で、戦略的協業の検討枠組みを定めるものです。FINX JCryptoの親会社となるAvenir Groupは、株式・債券等の伝統的金融資産と暗号資産の両方を保有し、ビットコインETFをアジアで有数規模保有する香港拠点の投資会社であります。また、Avenir Groupの傘下のAvenir Tech Ltd は、米国証券取引委員会(SEC)に提出された2025年Q2(基準日：2025年6月30日)のForm 13Fで、BlackRockのiShares Bitcoin Trust (IBIT)を16,558,663株保有している旨を直接開示しており、同グループの公表によれば、アジア最大級のビットコインETF保有者であるとされています。FINX JCryptoは、2024年10月30日にAvenir Fortune Limitedによる全株式取得が公表されており、Avenir Groupの日本における中核事業会社の一つとして位置づけられます。

これらのFINX JCryptoの知見・ネットワークを踏まえ、当社トレジャリー(取得・保有・活用)と調達手段の高度化及び多様化、ならびに事業展開の選択肢拡充に資する協議を進めます。

2. 本基本合意の内容

本基本合意において、一定規模の取引に係る条件整備や共同事業の可能性を含む戦略的テーマについて、以下の内容で協議を進めてまいります。

(1) 取引条件に関する協議

一定規模の取引を念頭に、手数料の取扱い、流動性の確保、OTC等の専用枠に関する取扱いの検討。

(2) 共同事業・商品開発の検討

BTCを基盤とする金融商品、カストディ、レンディング／デリバティブ等の共同開発・運営可能性の検討。

(3) 資本・ガバナンスに関する協議

相互出資や役員・アドバイザー参加、対外発信の在り方等、関係深化のオプションの協議。

(4) 技術・インフラ協力

API／接続、専用回線、セキュリティ基盤等の共同整備に関する協議。

(5) マーケティング／ブランド

共同キャンペーン、顧客基盤への相互リーチ、海外展開に関する協力の検討。

(6)規制対応・リスク管理

コンプライアンス体制の強化、当局対応、緊急時プロトコル等に関する調整。

3. 相手先の概要

(1) 名称	FINX JCrypto株式会社	
(2) 所在地	東京都台東区台東一丁目24番9号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 陳 海騰	
(4) 事業内容	宅地建物取引業【東京都知事(1)第109600号】 暗号資産交換業【関東財務局長 第00012号】	
(5) 資本金	124,771万円(2025年6月27日現在)	
(6) 設立年月日	2010年3月31日	
(7) 大株主及び持株比率	Avenir Fortune Limited	100%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※業績につきましては、先方希望により非開示とさせて頂いております。

4. 日程

(1)契約締結日	2025年10月13日
----------	-------------

5. 今後の見通し

本基本合意は、中長期的に当社の事業成長および企業価値向上に寄与するものと考えております。なお、今期業績に与える影響については現在精査中であり、重要な影響が判明した場合には速やかに開示いたします。

以 上